

外国人労働者の獲得・定着と地域活性化の為に ～公正で倫理的なリクルート(FERI)のご紹介～

一般社団法人 JP-MIRAI はJICAを中心として外国人労働者受入れに関わる民間企業、NPO、自治体、政府機関、土業など860以上の会員の皆さまが集まって、外国人労働者の権利を守り生活・労働環境を改善することにより責任をもって外国人労働者を受入れ、外国人労働者から『選ばれる日本』となることで包摂的な経済成長と持続的な社会の実現を目指して活動するプラットフォームです。

我々JP-MIRAIが立ち上げた「公正で倫理的なリクルートイニシアティブ(Fair and Ethical Recruitment Initiative (FERI))」が、正に地方における外国人労働者の獲得・定着と地域経済の活性化の為に役に立てるものと考え、ここにその理由と FERI の概要についてご紹介申し上げます。地方の中小企業の皆様のみならず、地方の中小企業を支援される地方自治体の皆様や地方の金融機関の皆様にも是非お読み頂ければと考えます。

2025年8月 一般社団法人 JP-MIRAI 事務局

言うまでもなく地方の企業では、少子高齢化の進展に伴う人手不足による事業継続の危機を乗り越えるべく外国人労働者を受け入れることが不可欠となっています。しかしながら、地域間での外国人獲得競争も激化、更に折角受け入れたその外国人労働者ですら失踪或いは転職で都市部へ流出してしまうという状況が発生しています。

激化する外国人労働者の争奪戦

欧米諸国やアジア諸国でも深刻な人手不足という状況は同じで、外国人材の獲得の為に魅力的な制度を打ち出しています。更に、急激な円安の影響もあり、相対的に日本で働くことのメリットは薄れています。そうした中で、地域間での外国人材の争奪戦も過熱しています。

都市部への流出の主要因は借金

2023年の失踪者数は過去最多の9,753人(失踪率1.9%)にのぼり、特にベトナム国籍が多くなっています。外国人労働者もより良い賃金や労働環境を求めて東京圏などの都市部へ移動する傾向が顕著です。

	借金平均値(円)	借金順位	失踪者数	失踪順位
ベトナム	674,480	1	5,481	1
カンボジア	566,889	2	694	4
中国	528,847	3	816	3
ミャンマー	315,561	4	1,765	2
インドネシア	282,417	5	662	5
フィリピン	153,908	6	84	6
ミャンマーの失踪には国内での政変の影響あり				

この原因の一つとして、外国人労働者が来日前に母国の送出し機関に支払う高額なリクルート費用(平均約54万円)が挙げられます。この費用を賄うために多くの外国人労働者が借金を背負っており(54.7%が借金、平均54.2万円)、これはILO国際労働機関が批判する「債務労働」の一因であり、「強制労働」のリスクも指摘されています。この借金こそが、外国人労働者が日本での生活に不安を感じ、より高収入な場所を求めて転職や失踪に走らざるを得ない大きな原因となっています。

FERI(公正で倫理的なリクルート)とは？

我々JP-MIRAIは、公正で倫理的な国際労働移動を実現する為に、まず送出し機関・斡旋機関・使用者(受入企業)・労働者という関係する全てのステークホルダーがどのような役割と責任を負うべきかを規定した「FERIガイドライン」という規範を作成しました。そして、JP-MIRAIが①提出頂く誓約書、②求人票毎に社労士

会連合会の皆様のご協力より一枚一枚確認、そして③外国人労働者の来日後に一人ずつモニタリング調査を行うという3段階の全件確認を経て、確かに FERI ガイドラインに沿った倫理的なリクルートが行われたことを認証させて頂く仕組みです(優秀な企業を表彰させて頂く計画です)。

この規範の中心的なものが、来日前のリクルート費用を日本側の受入企業が負担することであり、「いかなる労働者も仕事のために費用を支払うべきではない」というILOの原則に基づいています。更に、送出国側での dark cost と呼ばれる違法なコストの発生が防止できることや、問題があった場合に我々の救済メカニズムにより外国人労働者を支援・救済できる点も重要な特徴です。つまり、FERIに参加することで、外国人労働者は借金を背負うことなく来日でき、受入企業は国際的な「ビジネスと人権」の規範を実践することになります。

FERI 参加がもたらすメリット

FERI による採用では、外国人労働者が来日前に多額の借金を背負う不安がないため、当然多くの優秀な外国人材からの応募に繋がり、安定的な外国人労働者の確保が可能となります。

来日後も借金がなければ返済の心配をしなくて済み、より給与の高い都市部への転職や失踪等を考えなくてよくなりますので、業務に集中できます。必然的に定着率が上がり、採用や訓練に係わる間接コストが削減され、長期的にはモチベーションの高い外国人労働者による業務品質の向上も期待できるでしょう。

このように、FERI への参加は、単なるコスト増ではなく、外国人労働者の「質・量の確保」と「定着」という、最も重要な課題を解決するための「戦略的投資」です。

長期的には以下のような効果が期待できます。

1. 優良な外国人材の安定確保
2. 外国人労働者の定着率向上
3. 間接コストの削減と高い費用対効果
4. 企業イメージ向上で「選ばれる企業」へ
5. 人権にも配慮した「選ばれる地域」へ

2027 年開始の育成就労制度の準備として

育成就労制度では、送出国のリクルート費用について、本人負担が上限(給与2か月分)を超えないように使用者が留意する義務が課される見込みです。この FERI の仕組みでは、採用活動全体での経費とその負担の確認を行うことができますので、新制度で課されるこの義務の確実な履行確認の為にも有効です。

結論: FERI で実現する「人を大切にする経営」と地域活性化

FERI は、外国人労働者の借金問題という根本原因を解決し、彼らが安心して働ける環境を整えることで、企業と地域社会双方に豊かな未来をもたらす「Win-Win」の解決策です。これは、企業が「人的資本経営」を実践し、優秀な人材を獲得・定着させ、生産性を向上させるための重要な経営戦略となります。

ただ、この実現の為には受入企業が訪日前のリクルート費用を負担することが必要となります。もし地方自治体や金融機関の皆様が、地元企業への支援として、この採用時に負担が必要となるリクルート費用について補助金や融資の仕組みを提供し FERI を活用しやすくして頂ければ、FERI の理念が実践され、外国人材が安心して働き、生活できる「選ばれる地域」を創出し、長期的な視点での地域経済の発展と活性化に貢献できるものと信じております。

詳しくは以下へお問い合わせください。

一般社団法人 JP-MIRAI 事務局 FERI 担当
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 10-5
(JICA 市ヶ谷ビル内)
✉ ferim@jp-mirai.or.jp



JP-MIRAI

責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム

ご意見・ご要望・ご質問はこちらへ↓→

<https://forms.office.com/r/dEqW4Hd2ie>

